

あなたの知識や経験を
地域で生かしてみませんか

令和7年度

募集期間

3月1日～4月20日

ボランティア講師

(まなびあい講師)

まなびあいセミナーの講師として講座の企画・運営を体験し、ボランティア講師としてスキルを高めようという意欲のある方を募集します。

募集要項



主催 公益財団法人いきいき埼玉

<https://www.iki-iki-saitama.jp/kenkatsu/>

◇ボランティア講師(まなびあい講師)募集要項◇

【目的】

これまでに培った知識や経験を活かし、講座の企画・運営を実践したいと希望する方を募り、地域の講師活動に還元できる人材や環境づくりを推進することを目的に、講師体験の場(まなびあいセミナー)を提供しています。セミナーの実践を通じて、お互いの学びあいを通じた豊かな市民社会の形成を支援します。

【対象】

これまでに培ってきた知識や経験を活かして、地域における市民活動の一環として講座の企画・運営を実践したいと希望する方。セミナーの実践を通じてボランティア講師としてのスキルを高めようとする意思のある方。

※すでにまなびあい講師に登録されている方は対象外です。

※職業の宣伝や営利を目的とするもの、特定の政治や宗教に関するものは対象となりません。

【テーマ・内容】

環境・福祉・まちづくり・教育・文化・国際交流等、テーマは自由ですが、ある程度の専門性があり、ユニークな視点を持ったものが望まれます。

【開設の要件】

- (1) 講師謝金はありません。交通費相当をお支払いします。
- (2) 受講生の募集に関しては、当財団を通じて行います。
- (3) 原則として、受講生の費用負担は材料費のみとなります。
- (4) 原則として、受講生が10人以上集まらない場合は、講座は成立しません。(受講対象者は原則18歳以上)

【応募方法】

公益財団法人いきいき埼玉のホームページから専用フォームにてお申し込みください。インターネットのご利用に支障がある方は右面の『ボランティア講師(まなびあい講師)申込書』に必要事項をご記入のうえ、EメールでのPDF添付、郵送、FAXまたは当センターに直接お持ちください。

(持参される場合は、休館日3/3、3/10、3/17、4/14を除いた9:00～17:15の間に提出ください)

【募集概要】

募 集 期 間	3月1日(土)～4月20日(日)
募 集 定 員	10人
面 接 予 定 日	5月1日(木)・2日(金)・3日(土)のうちの1日 (面談時間約15分)

[<いきいき埼玉HP>](#)

[まなびあい講師ページ](#)



【セミナー開催時間・回数】

午前(9:00～12:00)、午後(13:00～17:00)の時間帯で、全2回までの企画が可能です。
(1回あたりの講座時間90分～120分)

【開催時期】 令和7年8月～11月

【申込み先】

〒362-0812 伊奈町内宿台6-26 埼玉県県民活動総合センター内

公益財団法人いきいき埼玉 生涯学習担当

電話 048-728-7113 FAX 048-728-7130 Eメール kouza@kenkatsu.or.jp

※申込書に記載された個人情報については、当財団個人情報保護方針に基づき適切に取扱います。

<https://www.iki-iki-saitama.jp/privacy-policy/>

ボランティア講師(まなびあい講師)申込書

(インターネットをご利用の方は財団HPから申込専用フォームをご利用いただけます)

令和 年 月 日

ふりがな				性別	男・女・回答しない
氏名				年齢	歳
自宅住所	〒				
電話番号			FAX番号		
職業(※1)			日中連絡先		
Email(※2)					

※1 現在就業中の方はご記入ください。

※2 当財団からの連絡は今後E-mailが基本となりますので、必ずご記入ください。

講座企画書

講座名(20文字程度)

講座内容説明

【プログラム】 ※できるだけ具体的に記載してください。

回	テーマ	学習方法	学習内容	使用教材
1				
2				

【プログラムに関する履歴】

【講座開設の条件】

【これまでの学習歴・活動歴】	可能な日程 (週・曜日等)	
	時 間 帯	午前 ・ 午後
	対 象	
まなびあい講師塾※への参加経験 あり ・ なし	定 員	名
オンラインでの講義経験 あり ・ なし	教 材 費	(円程度)

※ボランティアとして講師活動をするために必要な学習をする、いきいき埼玉が開催する講座

※配布資料(10枚程度・モノクロ)以外の教材費がかかる場合ご記入ください。(上限1000円程度)

【志望動機】
【まなびあい講師の役割とは？】
【オンラインでの講義は可能ですか？】
1. 可能 2. 不可 3. 今後チャレンジしてみたい
【この募集を何で知りましたか？】